

地域安全学会論文奨励賞を受賞しました（2024/5/24）

テーマ：災害科学

場 所：小千谷市総合産業会館サンプラザ（新潟県小千谷市）

5月24日（金）、地域安全学会の2024年度地域安全学会総会のなかで授賞式が開催され、当研究所の教員が指導する以下1名の大学院生に論文奨励賞が授与されました。論文奨励賞は、前年の秋に開催される査読論文発表会での発表論文のうち、論文筆頭著者でかつ研究発表会で発表を行なった者であり、研究実施または論文作成において指導を受ける立場にある原則として40歳未満の者を対象とし、当日の発表や質疑の内容を加味した審査によって選考されます。同年は全部で2名の受賞者の発表となりましたが、うち1名当研究所の佐藤翔輔准教授（防災社会推進分野）と今村文彦教授（津波工学研究分野）が指導する学生でした。当日は受賞学生のほか両教員も授賞式に参加しました。2021年以来、4年連続で当研究所の教員が指導する学生が受賞しています。

【受賞者】

若木望（東北大学大学院工学研究科 M2，指導教員：佐藤翔輔准教授，今村文彦教授）：

「時短型災害語り部学習プログラム「ツナミリアル」の効果検証に関する実験的研究（地域安全学会論文集，No. 43，pp. 95-104，2023.）」



左：若木望氏，右：村尾修教授（学会長）

文責：佐藤翔輔（防災社会推進分野）